



進路だより

2019年 3月発行

1 はじめに

本年度の進路状況ですが、売り手市場ということもあり、本校の特色を活かした水産・海洋関連企業に半分以上の生徒が就くことになりました。内訳をみますと、3年生 90名（海洋技術科 30名、海洋食品科 24名、海洋産業科 36名）その内、就職者 66名、進学者 18名、公務員 5名となっています。

《就職状況》

漁業関係の求人社数は33社で（県内1社、県外32社）、求人数は65名（県内2名、県外63名）となり、本校生の内定状況は漁業関係2名（県外2名）となりました。

商船の内定者は8名で、その内女性1名がアテンダントクルーとして採用されました。

水産加工業・水産流通業の求人社数は14社で（県内11社、県外3社）、求人数は20名（県内14社、県外6名）で、その内本校内定者は6名でした。

港湾関連企業等からの求人社数は25社で（県内20社、県外5社）、求人数は156名（県内88名、県外68名）で、本校からの内定者は25名となりました。

《進学状況》

進学者については、福山大学生命工学部海洋生物科学科1名、清水海上技術短期大学校1名、宮古海上技術短期大学校1名、水戸産業技術専門学院2名、その他13名です。

2 進路決定までの流れ

①就職編

7月1日	求人票受付開始
7月	求人票の検討 3者面談 会社見学
8月	志望先決定 履歴書の作成
9月1日から	応募書類提出
9月16日以降	入社試験

※公務員希望者は、テキストを購入して勉強を始めましょう。無料の公務員講座などもあります。

②進学編

6月	希望する学校の検討（学部、学科、受験方法）
7月～8月	オープンキャンパスへの参加。
8月～9月	志望校の決定と入学願書の作成。
9月～10月	入学願書の提出。

（注意）オープンキャンパスの参加が受験の条件になっている場合があります。

※詳しくは、進路の手引きを見て下さい。

弥生（やよい）

※ 3月の異名。草木がいよいよ生い茂る月という意味

6日（水） 啓蟄（けいちつ）
21日（木・祝） 春分の日

【花】
土筆（ツクシ） 猫柳（ネコヤナギ）



3 3学年の担任の先生方より皆さんにアドバイス！

技術科3年 住谷 正敏 先生



1. 30年度の求人票を参考にし、自分のビジョンをまとめる。
2. 家族とよく話し合っておく。
 - ・進学か就職か？
 - ・就業場所が県内か県外か？
 - ・給料を基に生活設計を話す。
3. 企業又は進学先の見学後は、速やかに報告書をまとめ志望動機に活かす。

食品科3年 荷見 佳祐 先生



1. 早目に昨年度までの求人票に目を通して、今後の計画を立てる。
2. 改めて生活習慣について見直す。
3. 進学の場合、費用について家庭でしっかりと話し合う。
受験勉強も1日でも早くスタートすること。

産業科3年 矢沢 昂也 先生



1. 学校生活を見直す。
 - ・成績や出欠状況など全ての情報は進学・就職先に送られます。しっかり学校に来て勉強や部活を頑張ることは最低限の条件です。
2. 情報収集をする。
 - ・企業や進学先の情報を集めていなければ比較のしようがありません。保護者と相談して希望する条件とその中での優先順位を決め、2学年のうちに候補を絞りましょう。
3. 自問自答する。
 - ・あなたは今、進路に向けてどんなアクションをしていますか？毎日100%の努力をしていますか？今日やらなければ明日は何もかわりません。時間は待ってくれません。